

自治振興会は、市の提案 23 地区全てで設立されています。

一向こう三軒両隣のつながりから

希望ヶ丘学区自治振興会本町分会

希望ヶ丘本町区は、約 1,200 世帯、3,800 人の人々が暮らす大規模な新興住宅地です。多くの方は、他所から引越して来られ、第 2 の故郷としてこの希望ヶ丘本町区に住んでおられます。

現在でも人口は増加していますが、少子高齢化や若きあいの希薄化などさまざまな課題を抱えています。それらの課題を克服するために、今年の 2 月 26 日に希望ヶ丘学区自治振興会本町分会が設立されました。

今後は、後発の優位性を活かしながら、自治会をはじめ、各種団体等の皆さんや、一人でも多くの方々に参画をしていただき、本町区が誰もが住んでよかったと思えるまちになるように活動を進めていきます。

希望ヶ丘学区自治振興会本町分会 酒巻 昌市会長に聞きました



自治振興会設立に至った経過や ご苦労されたことをお聞かせください

平成 21 年の区長会で初めてこの提案をいただいた時点では、既に地域に根付いて活動している自治会との兼ね合いなどにより難色を示していました。しかし、詳しい説明を受けるに従い、既存の自治組織とは違う立ち位置での活動ができる可能性を感じ、前向きに検討することになりました。

そして、自治会との度重なる協議を経て昨年 12 月には設立準備委員会を立ち上げ、3 回に亘る協議の結果、2 月 26 日当分会を設立するに至りました。

すでに事業も実施されているということですが



当分会は、設立されて間がないため、大きな事業については構想を練る段階です。しかし、自治会に入会されていない区民にも自治振興会の情報を提供するために、区内 3 か所に掲示板を設置しました。また、市や個人では対処することのできない樹木の伐採等を実施しました。

今後は、区内の高齢化問題や安心安全事業を中心に事業を展開していく予定です。特に、東日本大震災を教訓にして、当分会も独自の災害への対応が必要であると強く感じたので、先進地を参考にしながら、防災のまちづくりに取り組んでいこうと思います。

希望ヶ丘学区自治振興会本町分会のPRをどうぞ

当分会では、区民同士が活動を通じてつながりを持ち合い、身の回りのことで自分たちにできることは自分でやるというように、意識を変えていける場でありたいと考えています。例えば、各々が自分の家の前を掃除するだけでも地区全体の美化が保たれ、またそれを通じて、少なくとも向こう三軒両隣のつながりが生まれます。こういった小さなことを大切にしていきたいと思っています。

大きな事業もちろんですが、私たち役員も区民も一緒に意識を変えていけるような小さな運動からまず取り組んでいこうと思いますので、今後共に本町分会の活動を見守っていただきたいと思っています。

問い合わせ 地域コミュニティ推進室
☎65-0687 ☎63-4554



溢れる花でお迎え

当センターでは、玄関と駐車場のプランターのパンジーやビオラがどれも満開になり、来所される住民の方をお迎えしています。

この花は、大野地域自治振興会の生活・環境部会が PR のために、「大野花いっぱい大作戦」と称して昨年十月末に植えられたものです。春先からぐんぐん成長し、今ではプランターから溢れるほど見事に咲きました。

大野地域自治振興会の取り組みはホームページの「回覧板一覧」で見ることができます。
大野地域自治振興会 URL は、
<http://00no.jp/kyho>



地域の広場

貴生川地域市民センターの玄関ホールでは、自主活動サークル「水彩画クラブ」の皆さんが月替りで力作を展示してくださっています。

また、昨年度から新たに設置した「地域の広場」のコーナーでは、最近貴生川地域の方が自身で掘り出した竹の根っこを使って作られた、今年の干支である「龍」やおめでたい「鶴亀」の竹細工を展示してくださいました。自然を生かして作られた作品のアイデアに、興味を持ってご覧になった方が感じさせていました。

この「地域の広場」では、発掘作業に参加された際に収集された資料や季節折々の行事、風景の写真や絵画などの展示もあり、「次はどんな作品が見せられるのかな」と、来訪される皆さんも楽しみにされています。

大野地域市民センター

貴生川地域市民センター



自転車に乗って安全確認

5 月 9 日、甲南第一小学校で交通安全教室が実施されました。この教室は、子どもたちに自転車の安全な乗り方や横断の仕方を練習し、日頃から交通安全に努めてもらうことを目的に、毎年この時期に実施されています。

「車は急に止まれません。だからみんな一人ひとりが、止まる、見る、待つ、の 3 点を意識して、自転車で乗りましょう。」という地元の方の話を聞いた後、実際に自転車に乗って学校周辺の道路を走りました。小雨が降る中、子どもたちは指導を受け、自転車から降りて道路の左右の確認をし、安全に道路を横断することを学んでいました。

甲南第二地域市民センター

避難訓練と消火体験



雲井小学校で 5 月 1 日に、信楽消防署員の指導のもと、全校児童による防災訓練が行われました。

9 時 30 分の訓練放送を合図に、各教室から担任の先生を先頭にハンカチで口を押えた児童が、次々と運動場へ避難しました。

そのあと、水消火器を用いた家庭用消火器の使い方、高学年の児童が見事に火災の的に命中させました。避難時の落ち着いた動作や、消火器の扱いに消防署員の方からも高い評価を受けました。最後に校長先生から、「この体験を家庭で話し、家族でもう一度防災について考えるきっかけにしてほしい」とお話されました。

雲井地域市民センター

「未来の甲賀市を担う情熱と責任感」
甲賀市
正規職員採用試験

「人自然輝きつづけるあい甲賀」実現のため、高い使命感と責任を自覚し、創意工夫のもと、自発的に行動できる人材を求めます。

●採用職種
①行政若干名 ②土木 1 名
③保健師 1 名
(いずれも平成 25 年 4 月 1 日採用)

●受験資格
①行政及び②土木
昭和 58 年 4 月 2 日以降、平成 3 年 4 月 1 日までに生まれた方、
③保健師
昭和 48 年 4 月 2 日以降に生まれた方で保健師の資格を有する方、または平成 25 年 3 月 31 日までに資格取得見込みの方。

●1 次試験 / 7 月 22 日 (日)
●2 次試験 / 9 月下旬予定
●受付期間
6 月 1 日 (金) ~ 6 月 28 日 (木) までの勤務時間中 (8 時 30 分 ~ 17 時 15 分)
※その他詳しいことは、職員課までお問い合わせください。

問い合わせ
職員課 人事係
☎65・0669
☎63・4561